

招 集 期 日	令 和 5 年 2 月 8 日 (水)		会議の場所	学校給食センター会議室
会議の時刻 及び宣告者	開会の時刻	午後 1 時 45 分	開 会 者	教 育 長
	閉会の時刻	午後 2 時 50 分	閉 会 者	教 育 長
委 員 出 席 状 況				
氏 名	摘 要	氏 名	摘 要	
秋本文子 教育長	出 席	平野博之 委員	出 席	
柿沼拓弥 教育長職務代理者	出 席	駒澤幸浩 委員	出 席	
高瀬賢一 委員	出 席			
議事参与者及び 説明のための出席者	細村学校教育部長	清水生涯学習部長	須永教育総務課長	今成学校教育課長
	田中学校給食センター所長	米花生涯学習課長	佐藤スポーツ振興課長	根岸図書館長兼郷土資料館長
書 記 名	教育総務課総務係 小林			傍聴人 なし
会議事件名	て ん 末			
開 会  日程第 1 前回会議録の承認	教育長	本日、傍聴人はない。  2 月定例教育委員会を開会		
	教育長	教育委員会の会議は公開が原則となっているが、人事に関する案件等について出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決した場合は非公開とすることができる。本日の日程の中で議案第 2 号から議案第 4 号は、議会の議決を経るべき議案のため、非公開としてよろしいか。		
	教育長	異議なしの声あり  議案第 2 号から議案第 4 号を非公開とする。		
	教育長	1 月定例教育委員会の会議録について諮った。  異議なしの声あり  前回会議録は、承認された旨宣した。		

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第2 報告事項1 令和4年度文部科学大臣優秀教職員表彰について</p>	<p>教育長</p> <p>学校教育課長</p>	<p>報告事項1について、学校教育課長から説明を求めた。</p> <p>この表彰は教職員の意欲を高め、資質能力の向上に資することから、全国の国公立私立学校の現職の教職員を対象に平成18年度から文部科学大臣による表彰を行っているものである。今回、羽生北小学校の石原良介教諭が特別活動の分野で文部科学大臣優秀教職員表彰を受けた。</p> <p>石原教諭は埼玉県長期研修教員として、特別活動について1年間研修を深めた。学んだ知識や優れた指導力を発揮し、羽生北小学校児童の望ましい人間関係の形成、自主的、実践的な態度の育成を図っている。また、高い見識と実績をもとに、指導者として市内外の教職員への指導に尽力している。これらの実績が評価され今回の受賞となった。</p>
<p>報告事項2 第18回羽生市フロアカーリング大会の結果について</p>	<p>教育長</p> <p>スポーツ振興課長</p>	<p>報告事項2について、スポーツ振興課長から説明を求めた。</p> <p>この事業は、本市で普及しているニュースポーツ“フロアカーリング”を通して生涯スポーツの推進振興を図るものである。</p> <p>日時は1月15日で規模を縮小し、午前中のみで開催とした。参加者は55チーム179名で、スポーツ推進員30名が運営に携わった。AブロックからKブロックまで11ブロックに分かれて開催し、各ブロックにおける順位は協議結果表の通りである。</p> <p>まとめとして、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方が参加し、和やかな雰囲気の中、盛大に開催することができた。また、受付前の開場時の混雑を避けるために待機所を設けた結果、スムーズに受付を行うことができ、密になるのを防ぐことができた。参加者からは「とても楽しかった」という声が多かった。今後もスポーツ推進員の審判研修会等を継続し、市民への更なるフロアカーリングの普及と生涯スポーツの推進に努めたい。</p>
	<p>教育長</p>	<p>報告事項3について、図書館長兼郷土資料館長から説明を求めた。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項3 令和5年度ふるさと講座の開催について</p>	<p>図書館長兼郷土資料館長</p> <p>教育長</p>	<p>郷土資料館では例年、郷土の歴史や民族をテーマにふるさと講座を開催している。令和5年度はムジナモと牧野富太郎の植物標本をテーマとして、東京都立大学牧野標本館担当教授による講演を産業文化ホール小ホールにて開催する。</p> <p>期日は5月13日土曜日、4月から放映予定の牧野博士を主人公のモデルとした、NHK連続テレビ小説「らんまん」に合わせて開催する。また、生涯学習課において7月開催予定のムジナモ講演会と併せて、チラシの配布など周知に努める。</p> <p>その他の報告を求めた。</p>
<p>報告事項4 その他</p>	<p>教育総務課長</p>	<p>学校再編成の進捗状況についてである。</p> <p>1月25日に再編成準備委員会が開催され、各部会の進捗状況等について報告した。</p> <p>学校運営部会では、校名候補の選定方法について、記載の通り校名候補の応募や選定方法、応募条件等について部会として決定し、再編成準備委員会に報告し了承をされた。校名の公募については、4月1日から5月31日の間で、記載の周知方法等により、公募を2ヶ月間行う予定である。</p> <p>通学部会では、現在スクールバスの運行方法について協議を継続している。対象範囲に北袋地区を含めるか否か、当初案では2kmを超える村君地区・三田ヶ谷地区の児童を乗せることになっているが、距離制限をどうするか、現在継続協議中である。</p> <p>P T A部会では、ジャージについて、新しく作成するのか、作成する場合、時期は再編成後にするのか、今から作り始めるかについて協議している。P T Aについても、3地区のP T Aの役員が各地区の総会資料をもとに、鋭意検討している。</p> <p>教育課程部会、事務部会は、協議方法について調整中である。</p> <p>跡地利用については、市長部局に羽生市立三田ヶ谷小学校及び村君小学校跡地利用庁内検討委員会が設置され、第1回会議を12月19日に行っている。現在、跡地利用の前提条件、法規制等について整理している段階である。今後、この庁内検討委員会において様々な検討をしていくことになる。</p>

会議事件名	て ん 末	
	教育長	報告事項に関し、質問・意見を求めた。
	駒澤委員	文部科学大臣優秀教職員表彰を受けた特別活動の分野とは何か。
	学校教育課長	特別活動については、いくつか分野がある。例えば学級活動、話し合い活動等が大きなものと考えられ、また、学校行事やクラブ活動、委員会活動なども特別活動の一つである。
	駒澤委員	受賞内容にある「効果的な実践」とは、どのようなものか。
	学校教育課長	石原教諭が特別活動の実践分野の中で得意としているものが、学級会活動、話し合い活動であり、これまでも研究を重ねてきた。学級会活動の中で子どもたちが、例えば司会や書記等の自主的な役割、そして自分の考えをきちんと相手に伝えて、合意形成する。その中で、より良い学級経営や子どもの人間関係をつくる。このようところで効果的な成果を上げているということである。
	柿沼委員	<p>羽生北小に何度か行ったことがある。石原教諭の授業を見学したが、教室に入ったときに子どもたちの注目する姿勢が良かった。その際、良い先生がいるということを学校教育部長に話したことがあった。このような先生が、羽生市を代表して文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞したことは本当に嬉しい。</p> <p>この文部科学大臣優秀教職員表彰は、何人ぐらいの方が受賞するのか。埼玉県では何人か。</p>
	高瀬委員	全県で一つのジャンルに1人ぐらいだと思う。県の表彰は多数あるが、文部科学大臣表彰というのはすごいことである。
	学校教育課長	今年度の表彰は、全国で799名、内訳は国立が22名、公立が743名、私立が34名である。埼玉県は36名である。

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第3 協議事項1 令和5年度羽生市教育委員会・教育研究会研究委嘱校一覧について（案）</p>	教育長	<p>補足すると埼玉県長期研修教員といい、特別活動について1年間学んだ先生が県内の指導者として、県からの要請で指導に行く。また、県からの依頼でモデル授業を行う。羽生北小学校でモデル授業を行う等、先進的に特別活動を勉強し優れているということが、今回表彰された経緯である。埼玉県内に小学校が約800校、中学校が約400校ある中で、とても優れた表彰である。</p>
	高瀬委員	<p>学校再編成準備委員会に関連して、学校の跡地利用について市長部局で検討委員会が設置されたということだが、跡地がどのように活用されるのか分かる範囲で説明願いたい。</p>
	教育総務課長	<p>検討状況は、まだ具体的に何かということはない。どんな可能性があるのか探るために、法規制や学校施設の状況、他市の活用状況等を情報収集し、今後検討していく段階である。</p>
	教育長	<p>報告事項については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>協議事項1について、学校教育課長の説明を求めた。</p>
	学校教育課長	<p>令和5年度の研究委嘱校は新郷第二小学校、井泉小学校、南中学校で委嘱期間は2年間である。なお、今年度、研究委嘱を行った手子林小学校、村君小学校、東中学校は令和5年度に研究発表を行う。また、緑化教育指定校委嘱が岩瀬小学校、発表は羽生南小学校である。</p>
	教育長	<p>協議事項1について、質問・意見を求めた。</p>
	駒澤委員	<p>緑化指定の狙いと効果は何か。</p>

会議事件名	て ん 末	
	学校教育課長	<p>学校緑化という環境整備において、理科的な視点では、児童生徒が植物に触れて認識を深めるところが狙いである。成果として、子どもたちに植物への関心を高めるなど、実際に育てていく、道徳心を養うといった視点でも効果は得られた。</p>
	駒澤委員	<p>実績例が印象に残った学校はあるか。</p>
	学校教育課長	<p>新郷第二小学校が令和3年度に緑化発表年度になっているが、新郷第二小学校は、この緑化で賞を受賞した。環境整備、子どもたちと植物の関わりなどの事業実践等で実績を上げたものである。</p>
	駒澤委員	<p>私が手子林小学校でPTA会長をしていた時に緑化指定を受けたことがある。知り合いが花壇から2階テラスにかけてネットを張り、そこでヘチマを育てて、グリーンカーテンのようにした時期があった。それが1年で風化というか、翌年、翌々年に引き継がれなかった。</p> <p>新郷第二小学校が受賞されたということは、すごく喜ばしいことだが、継続性を見出すなど、予算も85,500円が支給されていることから、しっかりとした効果を得るためには、継続して受賞した内容を確認していく必要がある。</p>
	教育長	<p>緑化教育指定校として、令和3年度に新郷第二小学校も全国規模で優秀校として表彰された。また、令和元年度に表彰式は新型コロナの影響でなくなったが、須影小学校が全国の小学校の中で一番として国から表彰された。それ以前には、南中学校がやはり全国規模で表彰を受けた。</p> <p>緑化教育指定校に選ばれた学校は、緑化について良い教育ができ、それが認められている。なかなか継続させるということは難しいが、今後の課題として、それを克服しなければならないと認識している。</p> <p>協議事項1については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第4 議案第2号 議会の議決を経るべき議案について（令和4年度一般会計補正予算（第10号））</p> <p>議案第3号 議会の議決を経るべき議案について（令和5年度教育費予算）</p> <p>議案第4号 議会の議決を経るべき議案について（公募委員の登用を推進するための関係条例の整備に関する条例）</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	<p>協議事項1は、承認された旨宣した。</p> <p>議案第2号から議案第4号については、会議を非公開とする。</p> <p>（会議非公開 可決）</p> <p>（会議非公開 可決）</p> <p>（会議非公開 可決）</p> <p>これより、会議を公開する。</p> <p>議案第5号について、教育総務課長の説明を求めた。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>議案第5号 羽生市立学校適正規模審議会委員の委嘱又は任命について</p>	<p>教育総務課長</p>	<p>西・南中学校区の学校の再編成について審議するため、羽生市立学校適正規模審議会規程第4条の規定により25名を委員に委嘱または任命するものである。委員の構成は、学校の校長、学校のPTA会員、学識経験者、公募による市民で、学校の校長は各中学校区から1名ずつ、学校のPTA会員と学識経験者は各小学校区から1名ずつとなっている。また、市の政策的財政的な面からも検討が必要なため、企画財務部長も加わる。</p> <p>公募による市民については、記載の方1名の応募があり、提出された小論文を評価した結果、合格となったため、委嘱するものである。任期は2年間である。</p>
	<p>教育長</p>	<p>議案第5号について、質問・意見を求めた。</p>
	<p>駒澤委員</p>	<p>羽生市立学校適正規模審議会委員名簿を見ると、女性が9名で、約3割程度が今回委嘱となっている。女性の比率を高めていくのは、社会的な流れもあり、9名集まったのはそれなりの結果が出たということだが、例えば半分まで比率を高めるとしたら、どのような問題があり、どういった課題が考えられるのか。大きな会議や大きな研修会では、子どもを預かる一時的な施設など、女性を増やしていくために何か方法や手立てを考えているのか。</p>
	<p>教育総務課長</p>	<p>今回は、委員の推薦を各地区に依頼する際に、必ず女性を入れるよう依頼した。その結果、多くの女性が加わったものである。その他、女性を増やす施策としては、全庁的な取り組みになるが、やはり委員会を開催するための託児を設けることなども全庁的に考えていかなければならないと思っている。女性政策担当部門でも、女性が委員に加わるよう、いろいろな施策を考えている。</p> <p>また、このような委員会では各地区の役職の方を選ぶことが多いので、団体の役職に男性が多い現状もある。そのようなことから、やはり市民の女性登用の意識を高めるため、市として積極的に働きかけていかなければならないと考えている。</p>

会議事件名	て ん 末	
議案第6号 羽生市立学校適正規模審議会への諮問について	駒澤委員	<p>女性が少ないということを言いたい訳ではなく、逆にこれだけよく集まったと個人的な印象を受けている。こういった会議に、女性に積極的に入ってもらうのは難しい現状がある。その中で、これだけの人数が入っているのは、今後議論を進めていく上でも公平な意見等が出てくると思うので、良い方向に導いてくれることを願う。</p>
	教育長	<p>議案第5号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第5号は、可決された旨宣した。</p>
	教育長	<p>議案第6号について、教育総務課長の説明を求めた。</p>
	教育総務課長	<p>羽生市立学校適正規模審議会規程第2条の規定により、羽生市立学校適正規模審議会に西・南中学校区の学校の再編成に関する基本方針案の作成について諮問するものである。</p> <p>議案第5号で議決された委員会に諮問する具体的な内容については、記載のとおりである。現在の適正規模の基本方針では、西・南中学校区については、令和6年度末を目途にゼロベースで再検討し、基本方針を示せるようにしている。それに向けて、基本方針案の作成について当審議会に諮問をするものである。</p>
	教育長	<p>議案第6号について、質問・意見を求めた。</p> <p>特になし</p>
	教育長	<p>議案第6号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>

会議事件名	て ん 末	
閉会	教育長	議案第 6 号は、可決された旨宣した。
	教育長	次回教育委員会の日程について、事務局より説明の旨。
	教育総務課長	<p>第 1 回臨時教育委員会を、2 月 22 日 水曜日 午後 1 時 30 分より、教育委員室にて開催する。</p> <p>令和 5 年 3 月定例教育委員会は、3 月 22 日 水曜日 午後 3 時 30 分より、301 会議室で開催する。</p>
	教育長	<p>閉会を宣した。</p> <p>教育長 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>書 記 _____</p>